

学校教育

小・中学校統廃合について

Q

次の3点について伺う。
1 提言にもある「箱根小の問題は箱根地域で話し合いを進めていくことが望ましい」ということを具体的にどのように進めていくのか



仙石原小学校

2 仙石原小を仙石原中に移転させることについては、幼児学園建設とのいきさつから問題があると思うが

3 学校給食については、自校方式で学校給食法に則ったものにするべきではないか

A

1 点目について、4月以降、全小・中学校のPTA役員会と幼稚園・保育園の保護者会の役員会に出席し、学校統廃合については、箱根町立小中学校施設適正規模・配置計画協議会から提言をいただいた3小1中案に立ち戻った上で、改めて課題や問題点を検討していることを説明したものである。

箱根地域については、さらに各自治会、PTAの役員の方々と意見交換を行っており、今後とも地域住民や保護者の

方々のご意見を聞きながら、学校統合を進めていきたい。2 点目について、幼児学園を建設した時にいろいろ議論があったことは、十分承知をしているが、仙石原小学校の校舎については老朽化が進み施設改修に伴う財政的なことなどを考慮した場合、仙石原中学校を使用することも考えられるものである。

3 点目について、実施方法については、自校方式やその他の方法のメリット・デメリットなども比較検討をした上で、今後保護者の方などとも、十分な意見交換を行いながら、箱根の中学生にとって、最善の方法を検討していきたい。

生涯学習

箱根関所の運営と町全体への経済効果の波及について

Q

次の4点について伺う。
1 会計を一般会計で処理していく中での運営方針について

2 地元住民や観光部、箱根町観光協会との協力体制や、宣伝計画について

3 新関所との一体感を図るための資料館の模様替えについて

4 箱根関所の町全体への経済効果の波及について

A

1 点目について、昨年度まで(財)箱根町観光公社の傘下のもとで利用料金制を導入し、管理運営を行ってきたが、今年度からは、町が史跡の管理団体として直接管理・運営を行っていくことになり、箱根関所などの観覧料収入や維持管理費については、町一般会計として処理し、町が責任をもつて史跡の維持管理や様々な事業を展開していきたい。

2 点目について、宣伝方法は従来と変更はないが、教育施設という観点から、県内の小・中学校はもとより、首都圏の教育委員会等に積極的に働きかけ、さらには旅行者へのPRや(財)箱根町観光協会・観光振興課が主催する観光展等に積極的に参画し、誘客に努めていきたい。また、来年春には箱根関所が完全復元し、全面公開となるので、オープニング・セレモニーと併せ、地元住民と協働・協力して、誰もが感動する観光地としてのホスピタリティにも意を配した誘客宣伝



箱 根 関 所

3 点目について、箱根関所資料館は、各種の「関所手形」や「関所絵図」、町の重要文化財に指定している「箱根御関所日記書抜」など様々な関所に関する資料を展示し、復元した箱根関所と併せてご覧いただくことで、箱根関所についての理解を深めていただくという役割を果たしているが、今後も基本的な方向性をそのまま生かし、関所のガイドンス施設として、一体化した役割を持たせていきたいと考えている。

しかしながら、資料館については、既に築40年を超えており、スペース的にも内容を充実させるためには、不十分な所も多くあり、また、防災・防犯面も考慮すると、不祥事が発生した場合、展示物に悪影響を及ぼす恐れがあることから、箱根地区のまちづく